高島幼稚園だより

令和６年 12月号

板橋区立高島幼稚園
板橋区高島平２-１８-１
TEL 03-3934-5848
園長 井上 朋子

保幼小接続・小中一貫教育「高島なかよし通り学びのエリア」
（高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校）

高島幼稚園
ホームページ

「協働的な学び」を感じる充実した時間

園長　井上　朋子

秋は実りの季節。今年の本園のくだものは、豊作です。

正門近くのザクロ。先日作ったザクロジュースは、子どもたちにとても好評で、お礼をたくさん言われました。ザクロジュースが美味しくできたのは、味付けのコツを知っていた職員のおかげです。

幼稚園園舎北側に実っている柿。何しろ今まで実ったことがないため、甘い柿なのか渋柿なのかもわからず、おそるおそる食べてみると、甘いことがわかり、少し待って熟した頃にいただくことにしています。

プールの横にあるキウイの実。こちらは茶色くなっているものの、まだまだかたく、一つ切って色や味を確かめたり、甘くなる方法を調べてやってみたりしています。せっかく 30 個近く初めて実ったのですから、子どもたちに味わわせたいと思い、試行錯誤をしています。

さて、幼稚園公開を前に、様々な物ができあがり、楽しみに待っている年長児の姿が見えます。ここに至るまでには、子どもにとっては長い時間がかかっています。それは、約１ヶ月前、バスに乗って遠足に行った後、年長児が楽しかったことを言葉にして、その時の様子をたくさん振り返ったところから始まります。子どもたちの思いを先生が丁寧に拾い上げて文字にし、自分のやりたいことを出し合い、集まったメンバーでどんな風に作ったらいいのか相談し、言葉で言ったり絵を描いたりして、作りたい物を具体的にしていく作業がありました。必要な材料を探して、いざ製作へ。材料やアイデアは、子どもたちが気付くように、先生がさりげなく環境の中に置いておいたり、ヒントを出したりしています。難しいところは先生方も手伝いますが、少し難しくても自分たちで考えながら仲間と力を合わせれば実現できる！という経験をしてもらいたいため、先生方も真剣です。

これから子どもたちが向かう未来は、様々な楽しいことばかりではなく、予測困難な事がやってくるだろう、と言われています。そして、それを乗り越えていくには、「協働的な学び」が大切になってくるというのです。友達と協力して一つのことを成し遂げる子どもたちの姿は、まさに「協働的な学び」そのものです。今、子どもたちは、これまでの経験を力にして、多くのことを学んでいます。

将来、難しい課題が見えたとしても、周りの人と力を合わせることを思い出して、たくましく生きていってもらいたい。そんな願いが私たちにはあります。子どもたちの姿を見ていると、きっと大丈夫、そんな思いが沸き起こり、充実していることを感じます。